

Table with columns: 事務事業名, 会計名称, 総合計画での位置づけ, 事業の性格, 事業の対象, 事業の目的, 改善策の具体的な取り組み(当初), 改善策の具体的な取り組み(二次評価後). Includes details for '広報紙発行' and '一般会計'.

Table with columns: 事業費及び財源内訳 (千円), 事業活動の実績 (活動指標). Includes sub-tables for '事業費' and '財源内訳'.

Table showing '向こう5年間の直接事業費の推移 (千円)' with columns for years 22 to 26 and a 5-year total.

Table for '成果指標' showing '配布率(単位: %)' with columns for '区分年度', '20年度', '21年度', '22年度', '目標 23年度'. Includes '実績' and '目標' rows.

今年度の課題への対応状況(途中経過) 広報業務について前向きに考えるための環境・仕組作りを行えなかった。広報業務への住民意見の反映を行えなかった。

Large table for '事業の自己評価(担当責任者)' and '一次評価(所属長)'. Columns include '目的の妥当性', '市民ニーズへの対応', '市の関与の妥当性', '事業の効果', '成果向上の可能性', '施策への貢献度', '手段の最適性', 'コスト効率', '受益者負担の適正'. Includes a '必要情報が確実に掲載される仕組が必要である...' note.

事務事業名	広報紙発行	予算事業名		担当課	政策推進課
会計名称	一般会計	予算科目	2 款 1 項 2 目	所属長名	安倍 達也
総合計画での位置づけ	計画の推進			担当責任者名(記入者)	城戸 貞人
				電話番号(内線)	
事業の性格	内部管理事務	法定事務	法令根拠等		
事業の対象	町民・町内事業所		実施期間	【開始年度】	平成 21 年度
				【終了年度】	平成 年度(予定) 設定なし
事業の目的	行政情報を分かりやすく、迅速かつ正確に町民および町内事業所に提供し、町政への理解と参画意識の醸成を図ること。		事業の内容	広報紙名 広報ひさやま 発行時期 毎月1回、月末発行 サイズ A4版 ページ数 平均16ページ(表紙・裏表紙を含む半頁が2色刷、その他は1色刷、新年号のみ表紙及び裏表紙を含む全体のうち1/2頁がカラー、その他は1色刷) 発行部数 3,000部 単価 1ページ当たり2円87銭(特別号3円34銭) 作成ソフト なし	
改善策の具体的な取り組み(当初)			改善策の具体的な取り組み(二次評価後)		

(担 当 責 任 者) 自 己 評 価	妥当性	目的の妥当性	3	D	自己評価は、担当者が主に事業推進を効率的効果的に進めたかどうかを評価したもの。 一次評価は、担当者の自己評価を踏まえて施策の推進を念頭に置き、所属長が評価したもの。	B	4	目的の妥当性	妥当性	(所 属 長) 一 次 評 価
		市民ニーズへの対応	1				3	市民ニーズへの対応		
		市の関与の妥当性	3				3	市の関与の妥当性		
	有効性	事業の効果	1	D		B	3	事業の効果	有効性	
		成果向上の可能性	3				3	成果向上の可能性		
		施策への貢献度	3				4	施策への貢献度		
	効率性	手段の最適性	2	D		C	3	手段の最適性	効率性	
		コスト効率	2				3	コスト効率		
		受益者負担の適正	2				3	受益者負担の適正		
課題認識	必要な情報が確実に掲載される仕組みが必要である。情報を判り易く掲載する意識づくりが必要である。住民の意見を業務に反映させる仕組みが必要である。					課題認識				

施 策 を 踏 ま え た 判 断	二 次 評 価	一次評価結果より以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を求める。	指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。	
		一次評価結果のとおり事業継続と判断する。		
		一次評価結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。 複数兼務の中での広報紙作成ではあるが町民に興味を持たせる紙面づくりと情報収集等の簡素化・省力化について改善する必要がある。		
		一次評価は以下の点で問題がある又は判断されるため、一次評価の見直しを求める。		一次評価をやり直し、 月 日 までに事務局へ提出すること。
		市民サービスに直結する主要事業のため、評価そのものを行政評価委員会に諮ることとする。		外部評価委員会で評価する。 答申期限： 月 日
		一次評価結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
		一次評価結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		

外部評価委員会の判断	外部評価	内容的に特に問題なく、計画どおり事業を進めることが妥当である。更なる内容の充実を図るならば、住民ヒアリング、目安箱の設置等を検討してはどうか。
------------	------	---

経 営 者 会 議 の 最 終 判 断	事業の方向性	コメント欄
	さらに重点化する。 現状のまま継続する。 右記の点を見直しの上、継続する。 事業の縮小を検討する。 事業の休止、廃止を検討する。	住民ヒアリング等により、広報紙に関する住民の方の意見を紙面に反映させることで内容の充実を図る。